

# 新刊案内

中津東高等学校図書室  
2021年12月17日 No.4

リクエストで購入したのものには★マークをつけています。  
今年度の貸出は1月末までしかできませんので、気になる本は早めに貸出をお願いいたします。（詳細は「としょかんだより No.7」をご覧ください。）

## 第165回 直木賞



テスカトリポカ 佐藤 究【著】

アステカ文明の信仰をベースに、メキシコ人の麻薬密売人が日本人の医師と組んで臓器ビジネスを手掛けるという、今までの直木賞とは異色なダークストーリー。「人間は暴力から逃れられるのか。誰も見たことのない、圧倒的な悪夢と祝祭が、幕を開ける。」



夜が明ける 西 加奈子【著】

若者の貧困を題材にした一冊。「俺」と「アキ」二人の若者が現代社会で生きる苦悩を描き切った。かなり重い内容ですが、現実に行っている問題を考えさせられます。実際に起こった事件を書き連ねるラストは圧巻。



Seven Stories 糸井 重里ほか【著】

JR九州の豪華寝台列車「ななつ星」を舞台にした短編集。恩田陸や川上弘美、三浦しをん等、実力派の作家7名が描く「旅と人生」の物語です。



むきだし 兼近 大樹【著】

お笑い芸人EXITの兼近大樹の処女作。荒れていた子供時代、ある芸人と出会うことで運命が変わっていく——。小説というよりは自叙伝といった内容で、普段本を読まない人にも読みやすいように、と書かれたそうです。



変な家 雨穴【著】

YouTubeで人気を博した不動産ミステリー。会話形式で書かれ、間取りもたくさん載っているのでさくさく読めます。間取りからなぜ事件が起きてしまったのかを考察していく後半は、フィクションだということを忘れさせてくれるかも。



★透明な螺旋 東野 圭吾【著】

ガリレオシリーズ第十弾。今作はいつもの謎解きがメインではなく、湯川先生の過去が明かされる外伝的内容になっており、ガリレオファン必読の一冊です。タイトルの回収も流石ですよ。



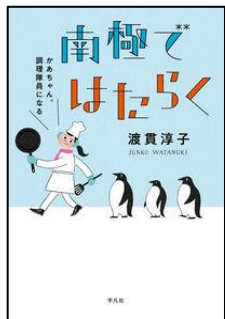
### あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。 汐見 夏衛【著】

中学生の百合はいつもイライラしていた。ある日母との口論から家を飛び出したのだが、気付くとそこは戦時中の日本で——。特攻隊の青年との淡い恋や、過酷な時代で生き抜くうちに命の重さや平和の尊さを知っていく過程は、涙なしには読めません。



### なんでも自分で修理する本 片桐 雅量【著】

自転車の手入れからあらゆる生活のトラブルまで、自分で解決できてしまう……！？  
DIY入門者に、各道具の特徴や使い方をレクチャーしてくれます。



### 南極ではたらく 渡貫 淳子【著】

普通の主婦が、非日常ともいえる南極地域観測隊の調理隊員となり、喧嘩や失敗もしながら等身大に仕事と向き合っていくノンフィクションです。実際に南極で作った料理や、自宅のできる簡易版のレシピも合間合間に収録されていますよ。

### = その他 =

- ★「身の回りを数学で説明する事典」 コリン・ベバリッジ／著
- ★「機械保全の徹底攻略 機械系・学科」 日本能率協会マネジメントセンター／編
- ★「機械保全の徹底攻略 機械系・実技」 日本能率協会マネジメントセンター／編
- ★「学校ICTサポートブック」 教育あるある探検隊／編
- ★「探偵はもう、死んでいる。」 二語十／著
- 「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 2」ブレディ みかこ／著
- 「星を掬う」 町田 そのこ／著
- 「竜とそばかすの姫」 細田 守／著
- 「男の作法」 池波 正太郎／著
- 「現代用語の基礎知識2022」 自由国民社／編
- 「2022年の論点100」 松崎 匠／編
- 「兇人邸の殺人」 今村 昌弘／著
- 「2030年の世界地図帳」 落合 陽一／著
- 「すごすぎる天気の本」 荒木 健太郎／著
- 「おまえなんかは会いたくない」 乾 ルカ／著
- 「女性差別はどう作られてきたか」 中村 敏子／著
- 「受験脳の作り方」 池谷 裕二／著
- 「孤独のチカラ」 齋藤 孝／著
- 「アプリケーションエンジニアになるには」 小杉 真紀ほか／著
- 「社会福祉士・精神保健福祉士になるには」 田中 英樹ほか／著
- 「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」 汐見 夏衛／著
- 「鳥類学者だからって、鳥が好きだと思うなよ。」 川上 和人／著
- 「心とからだの倫理学」 佐藤 岳詩／著

### 【寄贈図書】

- 「高校生に語りつぐ私の戦争体験」大分県高等学校教職員組合／編
- 「旅のラゴス」 筒井 康隆／著
- 「パイレーツ・オブ・カリビアン 呪われた海賊たち」 鈴木 玲子／ノベライズ



おまたせしました！